【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和3年5月27日(2021.5.27)

【公表番号】特表2020-524927(P2020-524927A)
【公表日】令和2年8月20日(2020.8.20)
【年通号数】公開・登録公報2020-033
【出願番号】特願2019-567578(P2019-567578)
【国際特許分類】
*Ｈ０３Ｍ　13/13　　(2006.01)*
*Ｈ０４Ｗ　72/04　　(2009.01)*
【ＦＩ】
Ｈ０３Ｍ　13/13
Ｈ０４Ｗ　72/04　　１３６

【手続補正書】
【提出日】令和3年4月12日(2021.4.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
基地局におけるワイヤレス通信の方法であって、
物理ブロードキャストチャネル(PBCH)ペイロードを構築するステップであって、ビット位置が、前記ビット位置の推定される信頼性に基づいて前記PBCHペイロードの複数のビットを符号化するために選択され、前記複数のビットが、凍結ビットと、ユーザ機器(UE)に知られていないビットと、前記UEによって知られている可能性のあるビットとを含む、ステップと、
複数の同期信号(SS)ブロックのうちの少なくとも1つにおいて前記PBCHペイロードを送信するステップであって、各SSブロックが、対応するタイミング情報を含み、前記タイミング情報がシステムフレーム番号(SFN)を含む、ステップと
を含む、方法。
【請求項２】
少なくとも複数の前記知られている可能性のあるビットが、前記知られていないビットより信頼性の低いビット位置を与えられる、請求項1に記載の方法。
【請求項３】
前記凍結ビットが、前記知られている可能性のあるビットより信頼性の低いビット位置を与えられる、請求項1に記載の方法。
【請求項４】
前記知られている可能性のあるビットが、サービングセルによって前記UEに提供されるシステム情報を含む、請求項1に記載の方法。
【請求項５】
前記知られていないビットが誤り検出ビットを含む、請求項1に記載の方法。
【請求項６】
前記PBCHペイロードがポーラ符号化されたPBCHを含む、請求項1に記載の方法。
【請求項７】
基地局におけるワイヤレス通信のための装置であって、
物理ブロードキャストチャネル(PBCH)ペイロードを構築するための手段であって、ビッ

ト位置が、前記ビット位置の推定される信頼性に基づいて前記PBCHペイロードの複数のビットを符号化するために選択され、前記複数のビットが、凍結ビットと、ユーザ機器(UE)に知られていないビットと、前記UEによって知られている可能性のあるビットとを含む、手段と、

複数の同期信号(SS)ブロックのうちの少なくとも1つにおいて前記PBCHペイロードを送信するための手段であって、各SSブロックが、対応するタイミング情報を含み、前記タイミング情報がシステムフレーム番号(SFN)を含む、手段と

を含む、装置。

【請求項８】

第1のセルによってサービスされるユーザ機器(UE)におけるワイヤレス通信の方法であって、

複数の同期信号(SS)ブロックのうちの少なくとも1つにおいて第2のセルの物理ブロードキャストチャネル(PBCH)ペイロードを受信するステップであって、各SSブロックが、対応するタイミング情報を含み、前記タイミング情報がシステムフレーム番号(SFN)を含み、前記PBCHペイロードが、凍結ビットと、前記UEに知られていないビットと、前記UEによって知られている可能性のあるビットとを含み、前記知られている可能性のあるビットが、前記第1のセルによって前記UEに提供されるシステム情報を含む、ステップと、

連続する復号順序に基づいて前記PBCHペイロードを復号するステップと

を含む、方法。

【請求項９】

前記連続する復号順序が、対応するビットの推定される信頼性に基づく、請求項8に記載の方法。

【請求項１０】

前記第1のセルから、セル品質を報告する前に前記第2のセルのセル識別子(ID)に対応する複数の知られている可能性のあるビットを受信するステップと、

受信されたSSブロックから前記第2のセルのセルIDを検出するステップとをさらに含み、

前記PBCHペイロードが、前記第1のセルから受信された前記知られている可能性のあるビットを使用して、前記連続する復号順序に基づいて復号される、請求項8に記載の方法。

【請求項１１】

受信されたSSブロックから前記第2のセルのセル識別子(ID)を検出するステップと、

前記第2のセルの前記セルIDを前記第1のセルに報告するステップと、

前記セルIDを前記報告したことに応答して、前記第1のセルから、前記第2のセルの前記セルIDに対応する複数の知られている可能性のあるビットを受信するステップとをさらに含み、

前記PBCHペイロードが、前記第1のセルから受信された前記知られている可能性のあるビットを使用して、前記連続する復号順序に基づいて復号される、請求項8に記載の方法。

【請求項１２】

第1のセルによってサービスされるユーザ機器(UE)におけるワイヤレス通信のための装置であって、

複数の同期信号(SS)ブロックのうちの少なくとも1つにおいて第2のセルの物理ブロードキャストチャネル(PBCH)ペイロードを受信するための手段であって、各SSブロックが、対応するタイミング情報を含み、前記タイミング情報がシステムフレーム番号(SFN)を含み、前記PBCHペイロードが、凍結ビットと、前記UEに知られていないビットと、前記UEによって知られている可能性のあるビットとを含み、前記知られている可能性のあるビットが、前記第1のセルによって前記UEに提供されるシステム情報を含む、手段と、

連続する復号順序に基づいて前記PBCHペイロードを復号するための手段と

を含む、装置。

【請求項１３】
前記知られている可能性のあるビットが、前記知られていないビットの前に復号される、請求項12に記載の装置。
【請求項１４】
前記第1のセルから、セル品質を報告する前に前記第2のセルのセル識別子(ID)に対応する複数の知られている可能性のあるビットを受信するための手段と、
受信されたSSブロックから前記第2のセルのセルIDを検出するための手段とをさらに含み、
前記PBCHペイロードが、前記第1のセルから受信された前記知られている可能性のあるビットを使用して、前記連続する復号順序に基づいて復号される、請求項12に記載の装置。
【請求項１５】
実行されたときに、コンピュータに請求項1から6および8から11のうちのいずれか一項に記載の方法をコンピュータに実行させるための実行可能コードを含む、コンピュータプログラム。